

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-97	高等学校	地理歴史科	地理探究	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
2 東書	地探 701	地理探究		

1. 編修の基本方針

(1) 高校生が現代世界の地理的事象について主体的に学べる教科書

- ・生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりしながら学ぶことができるように、各節の冒頭に「ポイント」と「キーワード」、末尾に「確認しよう」を設けた。
- ・生徒が現代世界の地理的事象についてよりよく理解できるように、事象の背景や因果関係を含めて本文を丁寧に記述するとともに、重要用語について解説する「TERM」を適宜設けた。
- ・生徒が自分自身の生活や現実の社会と学習内容とのつながりを意識できるように、現代の社会経済に関する事例を積極的に取り上げた。
- ・生徒が現代世界の地理的事象をより具体的にとらえられるように、地図や写真、図表などの資料を豊富に大きく掲載した。
- ・生徒が資料の見方や活用の仕方などの基本的な地理的技能を身に付けられるように、「地理探究へのステップ」や「SKILL」といった地理的技能に関する特設ページを設けた。
- ・生徒が資料を活用して考え、自分の考えを文章にまとめたり、意見を交換したりする活動を通して主体的・対話的で深い学びに取り組めるように、教科書の内容に関連した記述式の「演習問題」や日本の地理的諸課題を読み解く特設ページ「資料から日本の地理的諸課題を読み解く」などを設けた。

(2) 高校生が多面的・多角的に考察し、地理的な思考力・判断力・表現力を養える教科書

- ・生徒が現代世界の地理的事象を多面的・多角的に考察できるように、学習内容に関連したテーマや補足する内容を取り上げた「NOTE」、学習内容をさらに深めたり広げたりする内容や時事的な内容を取り上げた「コラム」など、多彩な内容のコーナーを設けた。
- ・生徒が現代世界の地理的事象の意味や意義、特色、事象相互の関連などについて多面的・多角的に考察できるように、地理的事象の背景や因果関係を含めて本文を丁寧に記述した。
- ・生徒が地理的な思考力・判断力・表現力を養えるように、資料を活用して考え、自分の考えを文章にまとめる「演習問題」を設けた。
- ・生徒が地理学に興味・関心をもつきっかけとして、コラム「地理学のフロンティア」を新設した。

(3) 社会の形成を主体的に担う自覚と資質を涵養する教科書

- ・現代の社会経済に関する事例を積極的に取り上げ、生徒が自分自身の生活や現実の社会と学習内容とのつながりを常に意識しながら学習することを通して、社会の形成を主体的に担う自覚を養えるようにした。
- ・現代世界の地理的諸課題の解決に向けての取り組みを学ぶことを通して、世界や日本のさまざまな課題に対する意識を高め、自ら社会の一員として社会の課題の解決に主体的に参加していく自覚と資質を育めるようにした。
- ・第3編「現代世界と日本の国土像」では、日本がかかえる地理的課題を自ら見出し、解決策を探究する活動を通して、主体的な社会参画の意識と態度を涵養できるようにした。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
(巻頭) 地理探究へのステップ	地理的技能などの幅広い知識を身に付けられるように、写真などの資料を具体的に掲載するとともに文章を丁寧に記述した。(第1号)	5～10 ページ
	地図やGISが社会の幅広い領域で活用されていることを具体的に理解できるようにした。(第2号)	7～10 ページ
	地理的技能の意義と役割についての理解を通して、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにした。(第3号)	5～10 ページ
	熱帯林の減少を示す衛星画像などを掲載し、地理的技能が環境問題の理解に有用であることを示し、環境の保全に寄与する態度を養えるようにした。(第4号)	7 ページ
	日本において明治時代から長期にわたり地形図が整備されてきたことなどに触れ、日本の伝統と文化を尊重できるようにした。(第5号)	9ページ
第1編 現代世界の系統地理的考察	幅広い視野から現代世界の地理的事象について系統的に理解できるように本文を丁寧に記述した。(第1号)	11～208 ページ
第1章 自然環境	特設ページ「SKILL」を設け、基本的な地理的技能を身に付けられるようにした。(第1号)	28～33, 56, 57, 78～79, 84～85, 132～135, 156～157, 174～175, 182～183, 206～207 ページ
1節 世界の地形		
2節 気候と自然環境		
3節 気候と人々の生活		
4節 日本の自然環境と自然災害		
5節 世界の環境問題	学習内容と関連のあるテーマや補足する内容を取り上げた「NOTE」、学習内容をさらに深めたり広げたりする内容や時事的な内容を取り上げた「コラム」を設け、幅広い知識を身に付けられるようにした。(第1号)	16, 17, 19, 23, 34, 35, 36, 37, 38, 43, 44, 49, 50, 52, 54, 62, 63, 65, 66, 67, 69, 73 ページなど
第2章 産業と資源		
1節 産業の発展と社会的分業		
2節 農林水産業		
3節 食料問題		
4節 エネルギーと鉱産資源		
5節 資源・エネルギー問題		
6節 工業の立地と工業地域の変容		
7節 第三次産業	教科書の内容に関連した記述式の「演習問題」を設け、自分の考えを文章にまとめたり、意見交換したりする活動を通して、創造性を培えるようにした。(第2号)	14, 20, 37, 39, 46, 50, 60, 62, 66, 72, 80, 82, 89 ページなど
第3章 交通・通信, 貿易, 観光		
1節 交通・通信		
2節 貿易と経済連携	現代世界の地理的諸課題や、身近に発生することが想定される自然災害に対応した自助・共助・公助などについての理解と考察を通して、主体的に社会の形成に参画	60～65 ページ
3節 観光		
第4章 人口, 村落・都市		
1節 人口		
2節 人口問題	現代世界の地理的諸課題や、身近に発生することが想定される自然災害に対応した自助・共助・公助などについての理解と考察を通して、主体的に社会の形成に参画	60～65 ページ
3節 村落・都市		
4節 居住・都市問題		
第5章 生活文化, 民族・宗教		
1節 生活文化の地域性	現代世界の地理的諸課題や、身近に発生することが想定される自然災害に対応した自助・共助・公助などについての理解と考察を通して、主体的に社会の形成に参画	60～65 ページ
2節 民族・言語・宗教		
3節 民族問題		
4節 現代の国家と領土問題		

	し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	
	世界と日本の多様な自然環境や環境問題について取り上げ、環境の保全や持続可能な社会づくりに寄与する態度を養えるようにした。(第4号)	66～77 ページ
	世界各地の多様な文化や、地球規模の課題についての理解と考察を通して、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第5号)	80～181, 186～205 ページ
第2編 現代世界の地誌的考察 第1章 現代世界の地域区分 1節 地域区分の意義と方法 第2章 現代世界の諸地域 1節 東アジア 2節 東南アジア 3節 南アジア 4節 西アジアと中央アジア 5節 北アフリカとサハラ以南アフリカ 6節 ヨーロッパ 7節 ロシア 8節 アングロアメリカ 9節 ラテンアメリカ 10節 オセアニア	幅広い視野から現代世界の地誌を理解できるように本文を丁寧に記述した。(第1号)	209～296 ページ
	学習内容と関連のあるテーマや補足する内容を取り上げた「NOTE」、学習内容をさらに深めたり広げたりする内容や時事的な内容を取り上げた「コラム」を設け、幅広い知識を身に付けられるようにした。(第1号)	212, 217, 218, 219, 220, 221, 223, 225, 226, 227, 229, 231, 234, 235, 239, 241, 242, 243, 247, 249, 251, 253 ページなど
	教科書の内容に関連した記述式の「演習問題」を設け、自分の考えを文章にまとめたり、意見交換したりする活動を通して、創造性を培えるようにした。(第2号)	216, 222, 225, 228, 230, 232, 236, 239, 241, 244, 247, 250, 252 ページなど
	世界各地の地理的諸課題についての理解と考察を通して、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	209～296 ページ
	世界各地の多様な自然環境や環境問題について取り上げ、環境の保全や持続可能な社会づくりに寄与する態度を養えるようにした。(第4号)	216, 221, 228, 236, 244, 250, 256, 266, 272, 282, 288 ページ
	世界各地の多様な文化や、地球規模の課題についての理解と考察を通して、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第5号)	211, 220, 227, 229, 242, 246～247, 251, 254, 257, 267, 274～275, 283, 286, 289 ページ
	現代世界と日本の国土像について、幅広い視野から考察できるように本文を丁寧に記述した。(第1号)	297～313 ページ
	地図やGISなどの地理的技能が地理的諸課題の解決に活用であることを取り上げ、創造性を培えるようにした。(第2号)	298～313 ページ
	持続可能な国土像の探究を通して、主体的に社会の形成に参画し、社会の発展に寄与する態度を	302～313 ページ

	養えるようにした。(第3号)	
	日本の自然・国土について取り上げ、環境の保全や持続可能な社会づくりに寄与する態度を養えるようにした。(第4号)	298～313 ページ
	日本がかかえる地理的課題の探究を通して、伝統と文化を尊重するとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第5号)	298～313 ページ

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・生徒が意欲的に学習できるように、写真・地図・図表などの資料を豊富に大きく掲載した。
- ・「現代世界の地誌的考察」の各地域の冒頭ページには地勢図を大きく掲示し、自然環境を含めた地域の全体像を一目でとらえられるようにした。
- ・自然災害についての理解を深め、多面的・多角的に考察できるように、「自然災害」の特設ページを設けた。
- ・ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用し文字の視認性を高めるとともに、地図やグラフなどはカラーユニバーサルデザインに配慮し、読みやすさ・見やすさに留意した。
- ・再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮した。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103－97	高等学校	地理歴史科	地理探究	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2 東書	地探701	地理探究		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫

- 生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりしながら学ぶことができるように、各節の冒頭に「ポイント」と「キーワード」、末尾に「確認しよう」を設けた。また、重要用語について解説する「TERM」を適宜設けた。
- 生徒が資料を活用してより深く考え、自分の考えを文章にまとめたり、意見を交換したりする活動を通して主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）に取り組めるように、教科書の内容に関連した記述式の「演習問題」を設けた。
- 生徒が資料を読み解いて地理的課題を見出したり解決策を考えたりする活動を通して、地理的な思考力・判断力・表現力を涵養できるように、「SKILL」や「資料から日本の地理的諸課題を読み解く」などの特設ページを設けた。
- 生徒が地理学に興味・関心をもつきっかけとして、コラム「地理学のフロンティア」を新設した。

(2) 地理的事象の理解と地理的技能をより高める工夫

- 生徒が地理的事象の規則性・傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題についてよりよく理解できるように、地理的事象の背景や因果関係を含めて本文を丁寧に記述するとともに、地図や写真、図表などの資料を豊富に掲載した。
- 生徒が自分自身や現実の社会と学習内容とのつながりを意識できるように、現代の社会経済に関する事例などを積極的に取り上げた。
- 生徒が地理的技能を向上させることができるように、「地理探究へのステップ」や「SKILL」「資料から日本の地理的諸課題を読み解く」といった地理的技能に関する特設ページを設けた。

(3) 地理的事象を多面的・多角的に考察するための工夫

- 現代世界の地理的事象の意味や意義、特色、事象相互の関連などについて多面的・多角的に考察できるように、地理的事象の背景や因果関係を含めて本文を丁寧に記述した。
- 学習内容と関連のあるテーマや補足する内容を取り上げた「NOTE」、学習内容をさらに深めたり広げたりする内容や時事的な内容を取り上げた「コラム」などを設け、より多面的・多角的な学習ができるように工夫した。
- 生徒が資料を読み解き地理的課題を見出したり解決策を考えたりする活動を通して地理的事象を多面的・多角的に考察できるようにするために、「資料から日本の地理的諸課題を読み解く」などの特設ページを設けた。

(4) 特別支援教育に関わる適切な配慮

- 基本紙面において、資料の掲載範囲に地色を敷いて本文の範囲と区別するなど、特別支援教育の観点からも読みやすさ・見やすさに配慮した。
- ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用し、文字の視認性を高めるとともに、地図やグラフなどの資料は色覚特性がある生徒にも見やすい色使いに配慮した。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
第1編 現代世界の系統地理的考察	A-(1)(2)(3)(4)(5)	11～208ページ	69
第1章 自然環境	A-(1)	12～79ページ	20
1節 世界の地形			7
2節 気候と自然環境			2
3節 気候と人々の生活			7
4節 日本の自然環境と自然災害			2
5節 世界の環境問題			2
第2章 産業と資源	A-(2)	80～141ページ	25
1節 産業の発展と社会的分業			2
2節 農林水産業			6
3節 食料問題			2
4節 エネルギーと鉱産資源			4
5節 資源・エネルギー問題			2
6節 工業の立地と工業地域の変容			6
7節 第三次産業			3
第3章 交通・通信, 貿易, 観光	A-(3)	142～157ページ	6
1節 交通・通信			2
2節 貿易と経済連携			2
3節 観光			2
第4章 人口, 村落・都市	A-(4)	158～185ページ	10
1節 人口			3
2節 人口問題			2
3節 村落・都市			3
4節 居住・都市問題			2
第5章 生活文化, 民族・宗教	A-(5)	186～208ページ	8
1節 生活文化の地域性			2
2節 民族・言語・宗教			2
3節 民族問題			2
4節 現代の国家と領土問題			2
第2編 現代世界の地誌的考察	B-(1), (2)	209～296ページ	32
第1章 現代世界の地域区分	B-(1)	210～215ページ	2
1節 地域区分の意義と方法			2
第2章 現代世界の諸地域	B-(2)	216～296ページ	30
1節 東アジア			5
2節 東南アジア			4
3節 南アジア			3
4節 西アジアと中央アジア			2
5節 北アフリカとサハラ以南アフリカ			2
6節 ヨーロッパ			4
7節 ロシア			2
8節 アングロアメリカ			4
9節 ラテンアメリカ			2
10節 オセアニア			2
第3編 現代世界と日本の国土像	C-(1)	297～313ページ	4
第1章 持続可能な国土像の探究	C-(1)	298～313ページ	4
1節 日本の地理的諸課題を読み解く			2
2節 持続可能な国土像の探究			2
		計	105